



### 三原 舞依 (みはら まい)

兵庫県立芦屋高校2年生(17歳)

- 【2016 CSネーベルホルン杯】優勝
- 【2016 ISUグランプリスケートアメリカ】3位
- 【2016 ISUグランプリカップオブチャイナ】4位
- 【第85回全日本フィギュアスケート選手権大会】3位



続けるうちに、ある日突然できるようになりました。」

スケートリンクが休みのお正月以外は毎日練習しています。フィギュアスケートを本格的に始めたのは、神戸ポートアイランドFSCに入部した小学校3年生から。1日6時間、多い日は9時間滑ります。学校がある日でも、朝の練習があれば5時からスケートをして授業へ。学校が終わるとまた、すぐにスケートリンクへ向かいます。朝や放課後は、勉強する時間がないので、授業中は集中しています。

海外遠征に行くことも多い。「海外では、散歩が楽しみ。美しい景色や建物の装飾など、国ごとに特徴があって面白いです。芦屋の山側に広がる町並みも綺麗で好きです。ヨーロッパの町並みと比べても綺麗です。」

#### 今年の目標は—

1月から始まるインターハイと国民体育大会冬季大会で、新年の良いス

タートを切りたいです。2018年2月には韓国で、冬季オリンピックがあります。日本代表選手に選ばれるには、10月からのグランプリシリーズと全日本フィギュアスケート選手権で良い結果を残す必要があります。日本女子のフィギュアスケート界は、実力のあるトップスケータ揃いです。私はまだまだですが、少しでも追いつき必ず日本代表に選ばれるように頑張ります。皆さん応援よろしくお願いします。



## 三原 舞依 — フィギュアスケート

演技中に広いスケートリンクの上で1人だけ注目されている状況が大好きです。

「演技中に広いスケートリンクの上で1人だけ注目されている状況が大好きです。観客1人1人の顔を見ながら演技するようにしています。緊張はまったくしません。」とフィギュアスケートの魅力を語る三原舞依さん。

友達とおしゃべりと洋楽を聴くことが好きな彼女は、昨年10月に開催さ

れた「ISUグランプリスケートアメリカ」で3位に入り一躍世間の注目を集めた。

彼女が演技中に見せる3回転+3回転のコンビネーションジャンプ。「初めてこの技ができた時はうれしかった。新しいジャンプに挑戦する時は転倒することも多く、あざだらけになります。他の選手のジャンプを何度もみて、練習を

## 芦屋から世界へ！ はばたく高校生アスリート

問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006

### 佐多 直浩 — 水泳

水泳の魅力は、タイムが伸び悩んでいる時期を乗り越えて、速くなった時の達成感です。

伊勢幼稚園・精道小学校の出身。水泳のコーチをしていた母の勧めがきっかけで小学校3年生から水泳を始める。中学校3年生の部活引退後、もっと強くなりたいと思い、塚口スイミングクラブへ入部。得意種目は背泳ぎ50メートルと100メートル。

学校が終わるとすぐに練習へ行きま

す。1回の練習は陸上でのトレーニングが40分、その後プールで2時間6キロ〜7キロを泳ぎます。

小さいころから泳ぐことが日常になっているので、毎日の練習を休みたいと思ったことはありません。好きか嫌いか考えたこともありませんが、水泳を続けている限り、少しでも速くな

りたいです。自分は感覚で泳ぐタイプなので、他の選手の泳ぎ方を意識しすぎるとフォームが崩れて、調子を落としてしまいます。だから、自分が出場する試合でも他の選手の泳ぎは見ません。スタート直前まで音楽を聴き、自分の泳ぐ姿をイメージしながら集中力を高めます。

水泳の魅力は、タイムが伸び悩んでいる時期を乗り越えて、速くなった時の達成感です。

練習で思うように泳げず煮詰まった時や試合で良い結果が出せず落ち込んでいる時は、1人で海を見に行きます。潮芦屋ビーチや南芦屋浜の護岸から眺める海が好きで、音楽を聴きながら気分転換をしています。

一番嬉しかったことは、2016年度近畿高等学校選手権大会の背泳ぎ100メートルで優勝したことです。前年の大会で決勝戦にも残れず悔しい思いをしました。その悔しい気持ちを糧に1年間練習を続けた成果が出たのでとて



も嬉しかったです。決勝戦では、スタート前から不思議と速く泳げる自信があった。興奮からか自然と体が震えていたのを覚えています。

2020年東京オリンピックで日本代表に選ばれるには、その年の春に開かれる日本選手権で勝つ必要があります。そこを目標にがんばっていきたいです。

#### 今年の目標は—

3月に全国JOC(ジュニアオリンピックカップ)があるので、良い成績を残すことです。大学に進学してからは、夏に関西学生選手権水泳競技大会が開催されるので、表彰台を目指します。



### 佐多 直浩(さた なおひろ)

関西学院高等部3年生(18歳)

- 【ジャパンオープン2016】50M 背泳ぎ B決勝8位入賞
- 【2016年度近畿高等学校選手権大会】100M 背泳ぎ 優勝
- 【2016年度岩手国体】少年男子A 400Mメドレーリレー (背泳ぎ・第1泳者)優勝

